

大場ひろあき 市政報告

『全ては次世代のために』

ご挨拶

小寒の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

うま年の今年も、皆様に福が駆け込み、駿馬のごとく勢いのある一年になりますよう御祈念いたします。

さて、1月には市長選挙が実施されますが、今回は立候補予定者の表明が遅れたため、本来予定されていた公開討論会が中止となりました。

立候補予定者それぞれの想いや考え、政策などを聞く機会が失われたことは残念ですが、これから迎える「第三期復興・創生期」の本市の舵取りを誰に託すか、本市の未来を見据えた、人柄も踏まえた選択をしていただければと思います。

私の任期も今年11月までとなりましたが、これまで同様、最後の最後まで3区を分け隔てすることなく市民の声に耳を傾け、しっかりと行政に届けて参ります。

市民が「安心・安全に暮らせるまちづくり」、未来を担う子ども達が「誇れることができるまち・夢見ることのできるまちづくり」を目指し、【責任世代】としての私に課せられた使命を考え、自己研鑽に努めて精一杯頑張つて参ります。

引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

南相馬市議会

建設経済常任委員会委員長

相馬地方広域市町村圏組合議会議員

議会改革特別委員会委員

おおば 大場 裕朗 ひろあき



責任世代

未来を創る通信 (No.08)

定例会 一般質問・提言 80項目、244回

(二期目：令和4年12月～令和7年12月 再質を含む・一部抜粋)

令和6年9月 定例会

「鹿島区民からの声について」

- ①真野川親水サイクリングロードについて
- ②南相馬鹿島サービスエリア（セデッテかしま）周辺開発検討事業について
- ③鹿島駅と駅周辺の開発について

「若者をはじめとした、人が集い賑わう南相馬市について」

- ①南相馬市のPRについて
- ②相馬野馬追開催期間の各行事のPRについて
- ③本市における夏祭りについて
- ④通年観光について
- ⑤泉・北泉周辺等整備・利活用計画について
- ⑥テクノアカデミー浜について
- ⑦奨学金の返済について

「本市の賃貸借契約締結、南相馬市公共施設再編個別計画の進め方について」

- ①市営住宅の入居について
- ②土地の賃貸借契約について
- ③南相馬市公共施設再編個別計画について

令和7年3月 定例会

「テクノアカデミー浜について」

- ①「南相馬市太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例について」
- ②「固定資産税について」
- ③「土地賃貸借契約（借地契約）について」

令和7年6月 定例会

「市内の若手経営者からの声について」

- ①今後の浪江町の発展について
- ②「鹿島区民からの声について」
- ①風力発電設備とその周辺整備について
- ②県道34号相馬浪江線の整備について
- ③JR常磐線横手踏切の周辺整備について

「市内の交通網について」

- ①市道東町大町線について
- ②管理者不明橋（勝手橋）について
- ③勝手踏切について

「市内の観光協会について」

- ①「無縁仏について」

令和7年12月 定例会

「市民一体感ある南相馬市の醸成について」

- ①南相馬市の誕生から20年目を迎えるにあたって
- ②南相馬市民の歌について
- ③教育要覧「南相馬市の教育」について
- ④南相馬市統計集「まちDス」について

「市民の安心・安全について」

- ①「鹿島区の災害復旧について」
- ②内水氾濫について
- ③熊の出没状況について
- ④火災ごみについて
- ⑤市民への緊急防災情報の発信について

「今後の公共交通体系について」

- ①定額タクシー「みなタク」について
- ②自走式ロープウエー（Zipper）について

「行動力」



後援会
ホームページ

<https://sanbigroup.wixsite.com/kouenkai>



大場 裕朗
Instagram

<https://www.instagram.com/h.oba0722>



大場 裕朗
フェイスブック

<https://www.facebook.com/hiroaki.oba>



大場 裕朗
メール

all.for.the.next.generation@gmail.com



大場 裕朗
X (旧ツイッター)

<https://x.com/wkzUck211Yokjdz>



後援会
フェイスブック

<https://www.facebook.com/oba.jimukyoku>



市長選挙について考える !!

私に寄せられた市民からの声をテーマに

門馬市長に対談していただきました。

お忙しいところ ありがとうございました。(一部抜粋)



問 ① すべての市民に 10 万円ずつの給付はできるのか？

大場 年末年始にお会いした市民から 10 万円をもらえたら嬉しいけど、財政的にそんな余裕あるの？と質問されましたが、、
門馬市長 すべての市民に給付するには、**約 55 億円が必要**となります。
市として自由に使える**貯金（財政調整基金）は 37 億円**ですので、もし給付するのであれば、
例えば**子どもたちの将来のための貯金（こども夢基金）**を取り崩すなど、思い切った財源確保が必要となるので、
私は現実的に難しいと考えますが、大場議員の考えは？

大場 子どもたちのための貯金まで使ってやることではないと思います。
何人かの議員にも考えをお伺いしましたが、多くの議員も反対でした。
たとえ門馬市長が提案しても議会が認めないでしょうね!! (笑)
ですので現実的ではない話です!!

問 ② セデッテかしまの整備に 100 億円かかるのか？

大場 セデッテかしまを整備することについては、鹿島区民の方をはじめ、多くの市民から楽しみだとの声が聞かれます。
しかし 100 億円は掛け過ぎではないか？との声もありますが、、
門馬市長 総事業費 96 億円の大型事業ですが、国・県からの補助金が 39 億円、民間企業の投資が 50 億円、市の負担は 7 億円になります。
その 7 億円も土地や建物などの賃借料で回収されますので、将来的には**黒字になる計画**です。
大場 この事業を中止すれば、国・県からの補助金 39 億円を**何か違うことに使える**のでは？との声もありますが、、
門馬市長 補助金の制度上、給付金など他に使うことはできません。

問 ③ 市立総合病院の経営改革について

大場 市民から病院経営が赤字で大丈夫なのか？との声が寄せられますが、、
門馬市長 病院経営の赤字縮小に向けた取組みとして「南相馬市立病院経営強化プラン」を策定し、病床再編・病床利用率改善など
経営の効率化に向け取り組んでおります。
またもう 1 つの取組みとして、市長就任時に 24 名だった医師を小児科・泌尿科医など 令和 7 年には 35 名まで増員してお
ります。
大場 全国の 8 割以上の公立病院が赤字経営です。また全国的に医師・看護師不足の状況です。
私は、公立病院として必ずしも黒字経営でないといけないとは思いません。
市民が求める時に必要な医療を受けられる体制を整えていただければと思います。
門馬市長 これからも、市民が安心できる医療・介護を守り抜くために、寄附講座により医学部との連携を強化し、**医療・介護・福祉
人材の確保**に努めていきます。
また、**夜間急病対策も強化**します。



今年は「うま年」だし、「うま」い話だけど
これは **ダメ!! ダメ!!**